

平成 2 3 年度 予算編成方針

1 平成 2 3 年度予算編成にあたって

<本市の財政状況と行政課題>

本市では、平成 2 0 年 1 2 月に、市政の経営方針である「北九州市経営プラン」を策定し、平成 2 1、2 2 年度を『集中取組期間』と定め、2 カ年で 2 0 0 億円規模の収支改善に取り組んでいるところである。

しかしながら、経済状況の見通しは景気回復の動きが見られるものの、先行きは依然不透明であり、市税収入の伸びも期待できない中、少子・高齢化の進展による福祉・医療費の増加や公債費の高止まりなど、今後も厳しい財政事情が見込まれる一方で、多様化する行政需要にどのように対応していくのが課題となる。

こうした中、平成 2 3 年度においても『持続可能で安定した財政』を確立、維持していくため、様々な財源の確保や事務事業の見直しなどに取り組むとともに、選択と集中による限られた財源の効果的・効率的な活用を図り、行政サービスに対する満足度を高めていく必要がある。

<平成 2 3 年度予算の 3 つの柱>

平成 2 3 年度は、「北九州市の新たなステージを切り拓く年」として、「元気発進！北九州」プランの着実な実現にむけて取り組んでいく。またその上で、現在の市を取り巻く内外の変化も踏まえながら、さらに重点的に取り組むべき政策課題「緑の成長戦略で、人にやさしく元気な街づくり！」に速やかに着手し、実行していく。

財政状況が厳しい中ではあるが、このピンチをチャンスに変え、本市の将来の発展につなげる暮らしづくりと産業づくりの両立を実現するため、以下の 3 項目を予算編成の柱とする。

(1) 「元気発進！北九州」プランの着実な実現

「元気発進！北九州」プランに掲げた7つの分野を「全市を挙げて積極的に取り組む戦略分野」として着実に実現すること。

(2) 「緑の成長戦略で、人にやさしく元気な街づくり！」

(重点的に取り組むべき政策課題)の速やかな着手・実行

「緑の成長戦略で、人にやさしく元気な街づくり！」に掲げた、さらに重点的に取り組むべき5つの政策課題にかかる諸施策の速やかな着手、実行を図ること。

「緑の成長戦略で、人にやさしく元気な街づくり！」に掲げる5つの政策課題

環境とアジア 北九州を元気にする緑の成長戦略

子どもは「宝」 確かな育ちを支える未来戦略

高齢者もますます元気 健康福祉モデル都市戦略

にぎやか、あったか 向こう三軒両隣のふれあい戦略

市民との協働・連携 信頼される市役所刷新戦略

(3) 持続可能で安定的な財政の確立と維持

持続可能で安定的な財政を確立、維持するため、経営改善の取り組みを継続していく。また、事務事業の見直し(棚卸し)及び行政評価システムを活用した選択と集中を図ること。

歳入の確保

ア 市税収入等の確保

イ 国県補助金等の活用・確保

ウ 広告収入その他の収入の確保

等

歳出の見直し

ア 職員数の削減と人件費総額の抑制

イ 事務事業の見直し

ウ 一般会計と特別会計の負担区分の
在り方の見直し

等

2 予算編成過程の公開

予算編成における透明性の確保及び市民の参画を図るため、予算要求状況を公開するものであること。

3 予算編成日程

予算編成等の日程については、別途通知する。